



Newspaper in Education



きれいに水使って

相良小で県の出前授業

牧之原

水への知識を深めてもらい、水資源の大切さを知ってもらおうと、県は3日、「水の出前授業」を牧之原市立相良小で開いた。4年生101人が実験などを通して水の大切さを学んだ。

講師を務めた県水利用課の職員が、山や川、地下水から浄水場を経由して家庭に水が供給され、やがて海に流れる水循環の仕組みを紹介し、「水をきれいに使えば、水もきれいになって戻ってくる」と



水への知識を深めてもらおうと開かれた出前授業
—牧之原市立相良小

訴えた。また水道水や川の水質を検査した量を量ったりする実験

2013年6月4日朝刊 中部版

① 水の循環じゅんかんを記事から書きましょう。

山や川、
地下水



家庭



を通して、「日常生活に気をつけながら、水を汚さずに大切に使うほしい」と呼び掛けた。

鈴木渉君(9)は「水の大切さが分かった。水の出しっぱなしをしないようにしたい」と話した。

②水を大切に使うために、あなたが気をつけたいことは何ですか。

年 組 名前